

石垣市と沖縄労働局との『雇用対策協定』の概要

1 雇用対策協定締結の背景

- 石垣市は、「誰もが自分らしく幸せに暮らせる 持続可能な交流都市 いしがき」(第5次総合計画)を将来像に掲げ、自然環境を守り活かしながら、誰一人残さず未来にわたって持続される「SDGs」の実現に取り組み、産業・経済などにおける地域の魅力が高まる「石垣市」を実現するために「雇用対策・就業支援施策」を通して、上記計画を達成することが必要である。
- また、ひとり親・生活困窮者・障がい者・高齢者等の市民一人ひとりが生き生きと暮らせる地域社会の実現を目指し、石垣市の生活利便性の向上、安全・安心なまちづくり、地域振興と人材育成等を進めることが必要である。
- そのため、石垣市が行う産業・雇用施策、生活・福祉施策、その他地域活性化に関する施策と国(沖縄労働局)が行う職業相談・職業紹介、その他の雇用に関する施策が密接な連携の下に円滑かつ効果的に実施されるよう、両者で「雇用対策協定」を結ぶこととした。

2 雇用対策協定締結の取組



石垣市

＜地域に根ざした産業・雇用施策等＞

- ・保育分野における支援事業
- ・福祉分野での自立支援事業
- ・高齢者・障がい者の就職支援
- ・教育分野での雇用関連施策 等

誰一人残さず未来にわたって持続させる「SDGs」の実現と産業・経済、地域の魅力が高まる
ふれあいのまちを「しごと」を通して各種取組を展開



国(沖縄労働局)

＜ハローワーク八重山＞

- ＜全国ネットワークを活かした雇用対策＞
- ・ハローワークによる職業相談・紹介
 - ・雇用対策(就職困難者等の雇用指導等)
 - ・公的職業訓練への誘導
 - ・雇用保険制度の運営 等

特性を活かした産業、雇用の創出

3 締結に基づく事業計画

①保育士確保の支援 (目標 保育士就職件数30件)

- ・保育士人材確保事業による保育士資格取得、島外保育士誘致、潜在保育士再就職の支援
- ・雇用管理改善に向けた取組み

②就職困難者(ひとり親・生活保護受給者・生活困窮者・障がい者・高齢者)への就職支援

- ・ひとり親世帯に対する就職支援
- ・生活保護受給者、児童扶養手当受給者、住居確保給付金受給者等に対する就職支援 (目標10件)
- ・障がい者の一般就労に向けた支援 (目標70件)
- ・高齢者に対する再就職支援
- ・就職困難者を雇用する又はしたい事業主に対する支援等の周知
- ・職業訓練、給付金等の就業支援制度の活用促進

③若年者への雇用支援の推進

- ・石垣市グッジョブ連携協議会と連携し児童生徒の就業意識の向上啓発
- ・職業人講話等キャリア教育の推進
- ・新規学卒者を対象とした求人の確保による就職支援

④人材確保支援(就職支援体制の強化)

- ・石垣市とハローワーク八重山による合同企業説明会等の共同開催 (目標 1回/年)
- ・ハローワーク求人情報の市民への情報提供
- ・石垣市が取組む移住・定住に関する支援策の周知
- ・雇用管理改善に向けた取組み

「雇用対策協定運営協議会」を設置し、本協定に基づく雇用施策の取組・進捗状況を協議